

宮永岳彦記念美術館だより

2018 5月



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

市民ギャラリーのご案内

入場無料

宮永岳彦 本を描く

2017年9月21日(木) ▶ 2018年5月20日(日)

▶◀▶▶ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶◀

《源氏鶏太著『男性無用』装幀原画》



本展では、和紙や布を使ったカラーズによる作品など、美人画とは異なるユニークな宮永作品も御覧いただけます。その中でも個性的な本作品は、たくさんの四角形

を大きさや色合いを調整して配置することで、鳥瞰した都会の風景を表現しています。また、四角形の中から突出した東京タワーらしき塔の何気なく描かれたような、ほのぼのとした線の筆致には、宮永のセンスが感じられます。

源氏鶏太の『男性無用』は、東京の会社に勤める主人公のOLが会う登場人物の描写、そして、展開の早いストーリーが楽しい娯楽小説です。宮永は、楽しい小説に相応しい楽しい表紙画を描きました。

1968年 36.5×52.0cm

◆ 観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

5月23日(水)から新展示になります

宮永岳彦 グラフィック デザイン展

宮永岳彦は戦後昭和に一世を風靡した商業デザイナーでもありました。新展示では、宮永デザインの足跡を振り返り、ポスター、雑誌の表紙画を中心とするグラフィックデザイン作品群と、後年の美人画の大作をあわせて展示します。



全日空ポスター(部分)

5月23日(水)～11月25日(日)

5月の休館日 *22日(火)は展示替えのため休館
1日(火) 7日(月) 14日(月) 21日(月) 22日(火) 28日(月)

秦野スケッチ会 風に吹かれて

5月2日(水)～5月6日(日)

10:00～17:00 (初日13:00から 最終日15:00まで)

花や静物、時には外に出て自然のスケッチと楽しんでいます。個性ある作品ばかりです。

カメラクラブ遊友 四人の写真展 ころに残る風景

5月8日(火)～5月13日(日)

10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

四人が、それぞれの分野の写真を撮影してまいりました。その中でころに残る作品を集めた写真展です。

地球・絵手紙ネットグループ ネット秦野 絵手紙展

5月16日(水)～5月20日(日)

10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

上手、下手ではなく味のある絵手紙で心を伝えたい。あなたも感動の一枚に出会えるかもしれません。

写楽クラブ 第9回写楽クラブ写真展

5月24日(木)～5月31日(木)

10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

会員の個性を発揮したそれぞれのショットをお楽しみください。

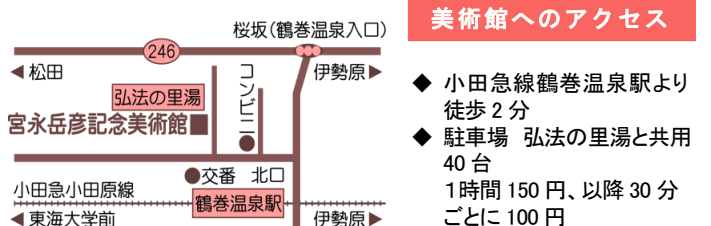
2018.6月の市民ギャラリー展覧会の予定

第16回秦野写真連盟 写真展(仮)
6月5日(火)～6月10日(日)

齊藤進 写真展(仮)
6月12日(火)～6月17日(日)

水彩スケッチ四季 第1回作品展
6月19日(火)～6月24日(日)

※5月1日(火)より2018年11月分までの予約を受け付けています。



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641